

■ 業務の概要

本業務では、グリーンスローモビリティ導入によるCO₂削減効果を調査・検証するほか、住民の皆さまの環境意識向上と環境行動促進に繋がる各種施策を実施する。調査・検証ではCO₂削減量だけでなく、住民の環境意識の高まりなど、どのような要因によるものかをアンケート調査等により解析するとともに、南花台地区が先進モデルとなり、市域全体あるいは府域全体に普及した場合のCO₂削減量への波及効果についても検証したい。

■ 進捗状況

上記の取組みを具体化したアクションプラン（案）を策定。現在、詳細の内容や進め方について、河内長野市様や関西大学様など、関係者との調整を進めているところ。

【アクションプラン（案）の概要】

①グリーンスローモビリティ導入後のCO₂削減効果の調査・検証

- アンケートによる調査ほか
 - ・南花台地区の住民の方々に対してアンケート調査を実施し、マイカー（準中型自動車、普通自動車、軽自動車、大型自動二輪車、普通自動二輪車、原動機付自転車など）や公共交通機関（鉄道、バス）、タクシー、自転車、徒歩など外出する際の移動手段について移動先別に把握する。
 - ・アンケート項目は、おおむね10問程度とし、一部を除き「選択方式（「○」をつける）」や「数字の記載」など、負担をかけないようシンプルな構成・内容とする。
 - ・アンケート調査は関西大学が実施され、調査結果を入手後、解析・評価を実施する。本調査において南花台地区における交通部門のCO₂排出実態を把握する。これを「現状把握データ」とする。
 - ・「現状把握データ」と社会実験期間中の「利用実態データ」とを関連づけて、GSM導入に伴うCO₂削減効果を解析・評価する。

②住民の方の環境意識向上と環境行動促進のための施策

- 環境勉強会
 - ・南花台地区を対象に、住民の環境意識変革の促進を目的とした「(仮称)CO₂勉強会」を開催する。終了後、アンケート調査を実施し、住民意識の変化の状況を把握する。
 - ・ゲスト講師を招聘し、日本や大阪府下、河内長野市における交通部門のCO₂排出実態と、これを改善するための国内外の先進的取組やこれを支える仕組み、各地の具体的活動（例）について学習する。
 - ・「(仮称)環境都市・河内長野」などをテーマとし、ゲスト講師と自治体職員、地元住民に登壇いただき、住民目線での鼎談を行う。
 - ・なお、開催時期は他のイベントと調整の上、具体的開催日を決定する。
- 環境プロモーション活動（PR動画等）
 - ・河内長野市、南花台の環境の素晴らしさと共に、グリーンスローモビリティ導入による環境への貢献について訴求する動画シナリオを作成する。